



# がっこう 学校だより

よこはましりついできた しょうがっこう  
横浜市立飯田北いちよう小学校  
へいせい ねん がっこう  
平成29年 6月号  
がつ にちはっこう  
5月31日発行

## ことば ちから 言葉の力

がっこうちょう みやざわ ちずみ  
学校長 宮澤 千澄

しんがつき かげつ さまざま きどう の かつぱつ かつどう み  
新学期がスタートしてから2ヶ月。様々なことが軌道に乗り、活発な活動が見られるようになり  
ました。5月19日に行われたPTA総会にはたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございます  
ございました。また、PTAボランティアの登録にも多くの方にご協力いただけましたこと、この場  
をお借りし感謝申し上げます。できることをできるときにみんなで、を合い言葉に子ども・学校の  
ため いっしょ おも ねが  
為您と一緒にやっていたらと思っています。よろしく願いいたします。

さて、今年度子ども達の挨拶が上手になってきていると私は感じているのですが、いかがでし  
ょうか。特に、1年生は、「校長先生、おはようございます。」と私を呼んでくれます。たった一言  
ですが、交わすときのうれしさが増します。また、先日のことです。「校長先生って、学校で一番  
えらいの。」「さあ、どうかな。」「校長先生って希望だよね。」さらに、「校長先生になっても、  
うれしい、と思うよりがんばろうと思った方がいいよ。」会話はまだ続くのですが、私の心の中は  
「希望か、、、何でかな。でも、希望っていいなあ。」そして言葉通り、がんばろうという気持ちに  
なりました。ことば ちから じっかん しゅんかん  
言葉の力を実感した瞬間でした。

ほんこう とく じゅうてんけんきゅう せんせいがた き とく じゅぎょうけんきゅう さんすう か  
本校で取り組んでいる重点研究（先生方が、テーマを決めて取り組む授業研究）は、『算数科  
とお じぶん いけん かんが てきかく ひょうげん しどう くふう かんが ほんだん すいろん  
を通して、自分の意見や考えを的確に表現する指導の工夫』です。「考える、判断する、推論す  
る」といった算数の課題解決活動を通して言葉を用いてわかりやすく表現することは大切です。  
そのための力を身につけるための指導方法をみんなで考えて工夫し、実践しています。子ども達  
自身にも言葉の持つ力を味わってもらえるような言葉掛けや発問に先生方も一生懸命取り組ん  
でいます。おうえん なに き つた さいわ  
です。応援していただきながら、何かお気づきのことがありましたらお伝えいただければ幸い  
です。

こんねん ど さいしょ こた わ ひと こうちょうしつまえ つくえ かいとうようし こた い  
さて、今年度最初のクイズです。答えが分かった人は、校長室前の机に解答用紙と答えを入れる  
はこ きにゆう がつ にち げつ い  
箱がありますので、記入して6月23日（月）までに入れてくださいね。

つぎ はい からだ いちぶ あらわ かん じ ひと ていねい かいとうようし か  
次の□に入る、体の一部を表す漢字を一つずつ丁寧に解答用紙に書きましょう。

- ①お母さんの言うことは □にたこができるくらい聞いた。
- ②孫は □に入れても痛くないほどかわいいらしい。
- ③私は、よくしゃべるので、□から生まれたんだろーと言われてる。